

# 第52回 京滋緩和ケア研究会のご案内

2024年5月吉日

お隣りの病診連携はすごいらしい

～周りを知って自分たちの良さをみつけよう～

日時 2024年6月2日(日) 14:00-16:20  
場所 京都府立医科大学 図書館ホール(附属図書館2階)  
参加費 1000円

春暖の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第52回京滋緩和ケア研究会を以下の要領で開催いたしますのでご案内申し上げます。

上記テーマにて第1部は一般演題2題の発表、そして第2部は一般演題を題材に総合討論を行います。会員の皆様方とともに、それぞれの日々のケアを見つめなおし、職種をこえて互いの理解を深められるような場にしたいと考えております。

京滋緩和ケア研究会 世話人一同

- 開会の辞 14:00-14:05 京滋緩和ケア研究会 代表世話人  
三菱京都病院 緩和ケア内科 吉岡 亮 先生
- 第1部 14:05-15:05
  - 一般演題1(京都) 14:05-14:35 座長 三菱京都病院 大津 裕佳 先生
    - 演題 「人口13万人の山間部医療圏に在宅ホスピス医がいるということ」  
演者 丹後・中丹・南丹ブロック 川西診療所 川西 祥宏 先生
    - 演題 「在宅緩和ケアの質とは」  
演者 京都乙訓1ブロック たなか往診クリニック 田中 誠 先生
    - 演題 「こんなに幸せな時間が残されているとは思わなかった」  
演者 京都乙訓2ブロック 洛和会訪問看護Sta. 山科 佐久間 美和 先生
    - 演題 「当地区における地域緩和ケア連携の進歩と課題」  
演者 山城北・山城南ブロック  
緩和ケア訪問看護Sta. 架け橋 濱戸 真都里 先生
  - 一般演題2(滋賀) 14:35-15:05 座長 ヴォーリス記念病院 奥野 貴史 先生
    - 演題 「治ると信じ続ける終末期患者への  
「地域医療連携」と「在宅看取りのプロセス」を考える」  
演者 湖北・湖東ブロック 訪問看護Sta. ふれんず 吉田 幸恵 先生
    - 演題 「ホスピスを担う当院とがん拠点病院の病病連携・看看連携」  
演者 東近江ブロック ヴォーリス記念病院 谷川 弘子 先生
    - 演題 「自験例から考える、病診連携のベストプラクティスとは？」  
演者 湖南・湖西ブロック 岸本産婦人科 岸本 拓磨 先生
    - 演題 「私の診療所での、がんの終末期に関する在宅医療の病診連携の実態」  
演者 大津・甲賀ブロック こうせい駅前診療所 佐々木 隆史 先生
- 休憩 15:05-15:15
- 総合討論 15:15-16:15  
「シン・病診連携～理想を求めてタッグを組もう～」  
座長 三菱京都病院 吉岡 亮 先生  
滋賀県立総合病院 花木 宏治 先生  
訪問看護Sta. ひなた 團野 一美 先生  
ピースホームケアクリニック京都 大屋 清文 先生
- まとめ、および閉会の辞 16:15-16:20 京滋緩和ケア研究会  
淡海医療センター 緩和ケア内科 堀 泰祐 先生

# 会場へのアクセス



●市バス「府立医大病院前」  
下車、徒歩2分

出発地	系統	所用時間
京阪電鉄 「三條京阪駅」 から	37,59	10-15分
阪急電鉄 「河原町駅」 から	3,4,17, 205	10-15分
JR「京都駅」 から	4,17, 205	20-35分

●京都市営地下鉄（烏丸線）  
「丸太町駅」あるいは「今出川駅」  
下車、徒歩20分

●京阪電車（京阪本線）  
「神宮丸太町駅」  
下車、徒歩10分  
「出町柳駅」  
下車、徒歩15分

## 単位申請など

※日医生涯教育講座 2時間2単位 申請中

一般演題1 ※カリキュラムコード：80 在宅医療

一般演題2 ※カリキュラムコード：80 在宅医療

総合討論 ※カリキュラムコード：12 地域医療

●単位

●単位

●単位

※日本緩和医療薬学会認定講習会として●単位が認められます

※認定看護師自己研鑽ポイントとして 点が申請可能です

※国立がん研究センター「認定がん専門相談員」Ⅳ群（●単位）の教育研修となります

## 連絡先

今回の研究会に関するお問い合わせにつきましては下記までお願いいたします。

記

三菱京都病院 075-381-2111（代表）

腫瘍内科・緩和ケア内科 吉岡 亮